

カヤツリグサ科

ノグサ

Schoenus apogon Roem. et Schult.

兵庫県ランク… C

環境省ランク… -

■ 県内分布

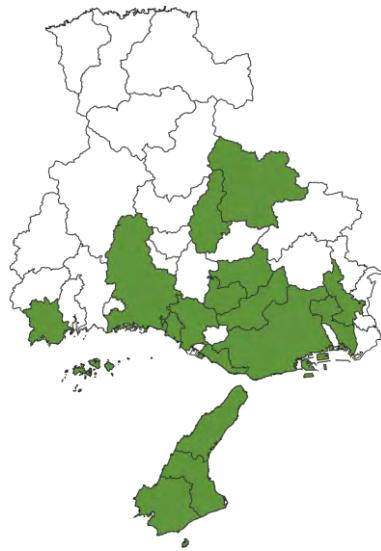
神戸市、西宮市、宝塚市、明石市、加古川市、高砂市、三木市、小野市、加東市、多可町、姫路市、赤穂市、丹波市、洲本市、南あわじ市、淡路市

■ 国内分布

本州、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	<input type="radio"/>
観賞用等採取	特異な生態	<input type="radio"/> 分布の限界 希少



■ 特記事項

湿地に確認されるが少ない。



写真提供:松岡成久

■ 保護上の留意点

湿地環境の保全が必要である。

■ 種の概要

平地の日当りにややまれに生える一年草。根茎がなく、全体無毛で、茎は直立し、高さ10-25cm、平滑で、1-2葉がつく。根出葉は細く、幅0.5mm程度、直立し、鞘は一部血赤色を帯びる。分花序は2-3個、散状または頭状で、10個以下の小穂をつけ、小穂は長さ4-6mm、扁平、披針形で、ときに一部血赤色を帯びる。果は球形、白色で、長さ約1mm、細かい網紋がある。